

地域交流イベント ヨッシャー！さわら

=国土交通大臣賞・手づくり郷土大賞受賞記念=

とき 2月18日(土) 正午より~4時
ところ 佐原町並み交流館 駐車場

催し物

- 模擬店 - おでん・トン汁・焼き鳥・フランクフルト・甘酒・おにぎり・飲み物コーナー・もちつきコーナー(品物については、なくなり次第終了とさせて頂きます)
- 佐原ばやし演奏・獅子舞
- さわらもの知り〇×クイズ(豪華賞品多数)

尚、催し物については、場合により変更もありますので、ご了承下さい。

入場無料 市民の皆様 多数のご来場をお待ちしております！

主催 佐原市・NPO法人小野川と佐原の町並みを考える会・佐原町並み保存会

協力 佐原おかみさん会・佐原市国際交流協会

皆さんもご存じの様に最近の佐原は、春夏秋冬をとわす観光来街者が多くお出でになります。それは本物指向の歴史的建造物や江戸から昭和初期の町並みの景観にあります。重伝建地区を散策致しますと日本の原風景や若葉の風景に出会うと清々しい気持ちとなつかしさを覚える。そして一呼吸するとせわしい自分から幸の自分に成りすべてに魅了されるいやしの町になります。

そこに役者である、楽しさを演出する「商店や飲食店各施設」がサービスされれば、ますます嬉しい受け入れ体制の舞台が登場して初めて産業観光の幕開けと成るはずです。

私共の会は、江戸時代から昭和初期の趣ある町並みが失われることを懸念し、平成3年に22名の会員で結成されました。その基本理念を「佐原の歴史的遺産や文化を子や孫に永久に残してあげよう」と結集いたしました。そしてその活動が、平成8年、関東で初の「重要伝統的建造物群保存地区」選定という形で実を結びました。

平成16年にはNPO法人「小野川と佐原の町並みを考える会」として約80名の会員で再結成されました。

●長年の町並み保存の継続と地域活動の拡がりが評価●

○地域づくり表彰○

○国土交通省より

この表彰制度は、「創意と工夫を生かした優れた自主的活動で広域的な地域づくりを通して、地域の活性化に顕著な功績



自然と人と歴史の町

NPO法人小野川と佐原の町並みを考える会

理事長 加瀬順一郎



第38号

平成18年2月
発行 NPO法人小野川と佐原の町並みを考える会
理事長 加瀬順一郎
お問い合わせ 佐原町並み交流館 ☎ 0478(54)7766

又、これまでのたゆまない活動が評価される、昨年国土交通省より、「地域づくり表彰」の国土交通大臣賞と「手づくり郷土賞」の大賞を受賞いたしました。この度この受賞を記念して、佐原の町が益々元気と他団体の協力を得て、手づくりイベントを開催いたします。市民皆様の自由参加です。是非ご来場下さい。

今後も町の文化や伝統を守り自然環境との調和など様々な問題を考えながら会員一同頑張って参りたいと存じますので、各種団体の皆さん、そして地域住民の方々にご理解とご協力を願い申し上げます。

今年度は、昨年11月1・2日佐賀県唐津市で「地域づくり全国交流会議」が開かれ、全国各地で町づくり事業などに取り組む92団体から絞り込まれた8団体が出席し、その中から県内初となる最高位の国土交通大臣賞(全国で4ヶ所)を受賞いたしました。

又、それに先立ち8月22日は審査員による現地審査が行われ、6名の審査員の方が来佐されました。

組む92団体から絞り込まれた8団体が出席し、その中から県内初となる最高位の国土交通大臣賞(全国で4ヶ所)を受賞いたしました。

又、それに先立ち8月22日は審査員による現地審査が行われ、6名の審査員の方が来佐されました。

●手づくり郷土賞● 大賞部門受賞

新 春 1月7日(土) 佐原町並み交流館において、佐原囃子愛好会、恵寿美会による佐原囃子と神田囃子による獅子舞が実演されました。訪れた観光客・市民の皆さんに大変好評でした。

佐原町並み交流館情報

新春を寿ぎ佐原囃子と
神田囃子による獅子舞

新春、一月七日(土)、佐原町並み交流館において、佐原囃子愛好会、恵寿美会による佐原囃子と神田囃子による獅子舞が実演されました。訪れた観光客・市民の皆さんに大変好評でした。



又、ただ今舞人形の展示中で
すのでご来館お待ちいたしております。

利用状況

17年4月~18年1月

入館者数

六一、〇六八人

二階施設利用団体数

四六九団体

レンタサイクル

一六九台

利用者数

一二一、二七二名

くりに貢献している団体に与えられたものでした。